

## 特集

マイクロ||微小な、小さい  
ツーリズム||観光、旅行

# マイクロツーリズムのススメ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、日常生活や働き方が変化しています。観光旅行のかたちも変化するなか注目されている「マイクロツーリズム」とは？

### ■新しい観光のかたち

あなたにとって地元の良いとは何ですか？

知ってこそで知らない地元の魅力を再発見する観光、それが「マイクロツーリズム」です。

マイクロツーリズムは、感染拡大予防と地域経済活性化の両立を目指す、コロナ禍における新しい観光のかたちです。

### ■小さな旅の魅力

マイクロツーリズムは、自宅から1〜2時間程度で行ける範囲の宿泊観光や日帰り観光を指します。

長距離移動のない地域内での観光は、ウイルスへの感染や拡散のリスクを軽減することができます。

新型コロナウイルス感染症が収束していないからと観光をあきらめるのではなく、3密を避け、近場で安全・安心に過ごす旅はいかがですか。

地域の人たちとの交流を楽しみ、近くにあるのに知らなかった自然や風景に癒され

る、また、食べたことのない旬の味、今までしたことのない体験や触れたことのない文化との出会い、小さな旅「マイクロツーリズム」で、その地域ならではの醍醐味を体験してみましよう。

### ■地域経済の活性化

地域内で消費をすること、また、それを繰り返し利用してもらう仕組みづくりを進めることは、地域経済の活性化となり、持続可能で安定した観光産業の発展にもつながっていきます。

### ■長門市で

### マイクロツーリズムを

長門市は、日本海を背景とした絶景、海と山の幸に恵まれた食、癒しの五名湯、受け継がれる伝統文化など見どころが多く、まさにマイクロツーリズムにぴったりの観光地です。

長門市には、まだあなたの知らない魅力がきつとあるはず。今だからこそ、地元の魅力を再発見する旅に出てみませんか？

# 「体験」で地域の魅力を再発見

## 「ナガトリップ2020・秋」が開催

### ■ナガトリップとは

長門市観光コンベンション協会では、平成30年から地元企業や団体、個人の皆さんの手で作られる体験プログラムを集めたイベント「ナガトリップ」を開催しています。

第3回となる今年の秋は、10月の1カ月を開催期間として、鹿のレザークラフト体験や材料にハゼろうを使ったせつけんづくりなど、12のプログラムが用意されました。



▲鹿皮でコースターやペンキャップを制作



▲ハゼろうせつけんは泡がもっちり濃密

### ■参加者の声

体験を切り口とした新しい長門市観光の楽しみ方であるナガトリップ。これまでも県内からの参加者が多かったのですが、特に今回は長門市内からの参加者が大半を占めています。

10月上旬に開催された、長門湯本温泉や萩焼深川窯をガイドとめぐり、軽食やそでろ歩きを楽しむ「おとずれ散策」では、参加者から「なかなか旅行に行けない中で、日ごろは訪れることのできないスポットを見学

し、長門市にいながら非日常感を味わうことができました」と喜びの声が上がりました。

### ■今後の展開

ナガトリップは今後、期間限定で季節感のあるプログラムを楽しむだけでなく、年間を通じて参加できる「いつでもナガトリップ（仮称）」の企画が検討されています。長門市を訪れる観光客はもちろん、地域の皆さんに地域の魅力を再発見してもらえる機会を作っていきます。



▲300年続く萩焼の里ののぼり窯を見学

### ■モニターツアーを実践

散歩感覚で自転車を走らせ、その場所、その時期ならではの発見や出会いを楽しむことを「散走（さんそう）」と呼びます。

今年度、長門市観光コンベンション協会では、春の桜、初夏のアオバス、秋の長門湯本温泉と、季節に合わせたテーマを設定してモニターツアーを実践。時間やお客さんのニーズに合わせて、さまざまな散走コースを提案できるよう、プランニングやマップ作成に取り組んでいます。



▲休憩をとりながらゆっくりと

### ■レンタサイクルで散走へ

長門市唯一のサイクルステーションとして、道の駅センザキッチン「観光案内所×MUTEI」には、電動アシスト付き自転車やクロスバイクなど、5種類のレンタサイクルが整備されています。観光案内所のスタッフの情報を元に、マップを片手にお気に入りの一台で気軽に散走に出かける。そんな新しいスタイルの自転車旅をお楽しみください。



▲自分のペースで季節の風景を楽しめる

# 散

「散歩するように走る」旅  
自転車で「散走」を満喫

# 宿

## ながとの宿で癒される

市内で宿泊してみませんか

■今、市内宿泊がお得です  
市内のホテルや旅館に宿泊したことはありませんか？

国の「GOTO トラベル」や市独自の「ながと泊まつ得キヤンペーン」を利用するとお得に宿泊することができます。今まで宿泊したことがないという人も、この機会に温泉や長門の旬の味を楽しむとともに市内の宿でゆっくりと過ごし、心も体も癒されてみませんか。

市内の宿泊は、移動時間が短く、体への負担が少なく済みます。また、市内で消費することにより、地域経済の活性化にもつながります。



宿泊代金の35%が割引され、15%分は旅行先で使える地域共通クーポンとして受け取れます。クーポンは地域共通クーポン取扱店舗で商品券として利用できます。



▲ウォーキングの後の宿泊も一案



### ながと泊まつ得 キャンペーン

宿泊者を対象に、市内店舗で利用できるチケットを宿泊額に応じて発行します（事前にチケット付きの宿泊プランの予約が必要）。

- ①5千円～1万円の場合  
千円分のチケット
  - ②1万円以上の場合  
2千円分のチケット
- （GOTO トトラベルと併用可）  
※それぞれに利用条件がありますので、事前にご確認ください

## 長門の魅力発信 てとてとながと

長門市では、市民参加によるシティプロモーション（地域の魅力を掘り起こし、それを地域内外へ広めること）を推進しています。

昨年10月に発足した長門市シティプロモーション部「てとてとながと」は、フェイスブックとインスタグラムで長門市の魅力を発信しており、今年の10月からは、第2期生として有志メンバーによる活動がスタートしています。



▲10/12に行われた第2期生発足式

## グッドデザイン賞を受賞

受賞

長門湯本温泉では、新型コロナウイルス感染症の対策が求められる中、旅館・外湯・飲食店などが連携して対策の強化に取り組む、観光客や従業員が安心できる環境づくりを進めました。

また、地域の魅力を学ぶ勉強会の開催や、食歩きマップの作成、テイクアウトの強化など、おもてなしの体制の充実に取り組んでいます。

川床・夜間のライトアップなどがリニューアルされた長門湯本温泉は、近場での魅力を再発

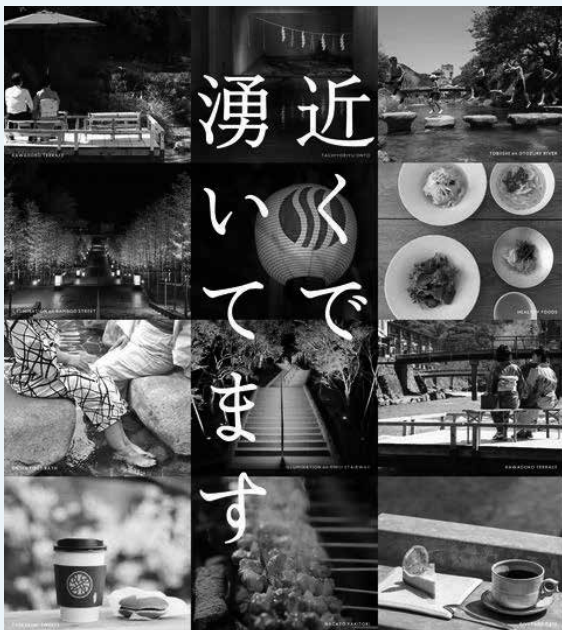
見できるスポットです。

こうした温泉街のリニューアルに向けた取組が、このたび2020年度グッドデザイン賞を受賞しました。地域住民をはじめ、事業者と行政との公民連携による先進的な取組が高く評価され、この受賞によりますます注目が集まっています。



GOOD DESIGN AWARD  
2020年度受賞

▲公民連携の取組が評価



おうち時間、やまぐち時間  
長門湯本温泉  
NAGATO YUMOTO ONSEN

▲近距離での観光をイメージしたポスター